

筑波大学 日本語教員実践研修（大学院課程）

筑波大学「日本語教員実践研修（大学院課程）」は、日本語教師に求められる教育実践のための技能のほか、学習者の学ぶ力や社会とつながる力を育てる能力や、文化的多様性・社会性に対する態度を養うことを目的としています。人文社会ビジネス科学学術院人文社会科学研究群国際日本研究学位プログラム（博士前期課程）で開設する所定の科目 2 科目 6 単位を修得した上で、最終修了審査申請書を提出し、審査に合格すると修了証が発行されます。この実践研修の修了が国家資格である「登録日本語教員」として登録する要件の一つとなっています。

1. 受講者数

各年度 20 名

2. 受講資格

次の各号のいずれかに該当する者。

- 1 筑波大学大学院課程に在学する者（休学中、留学中の学生の申請は認められません）で、かつ、「日本語教員養成課程（大学院課程）」に定める単位をすべて修得予定の者。
- 2 筑波大学日本語教員実践研修（大学院課程）の修了を目的として筑波大学科目等履修生（大学院）として受け入れを許可された者で、かつ、次の各号のいずれかに該当する者。
 - イ) 本学の「日本語教員養成課程（大学院課程）」に定める単位をすべて修得した者。
 - ロ) 他の登録日本語教員養成機関で養成課程を修了した者、または修了見込みの者。
 - ハ) 日本語教員試験において、基礎試験、応用試験いずれにも合格した者（基礎試験免除資格者も含む）。

3. 受講料

- 1 筑波大学大学院課程に在学する者は、筑波大学に納付する大学院課程の入学料・授業料に含め、別途徴収しない。
- 2 筑波大学科目等履修生（大学院）として受け入れを許可された者は、筑波大学に納付する科目等履修生の入学料・授業料に含め、別途徴収しない。

4. 出願方法

4-1. 大学院課程在学者

受講を希望する者は、学習管理システム manaba（コース名「日本語教員養成課程／実践研修」）に、「【様式 3】日本語教員実践研修（大学院課程）受講登録申請書」を下記の申請期間中に提出してください。受講許可は、下記の期日までに manaba を通して通知し

ます。

- 提出先 manaba「日本語教員養成課程／実践研修」
(科目番号：xx25042 登録キー：6694638)
- 提出書類 **【様式3】日本語教員実践研修（大学院課程）受講登録申請書**
受講資格で「2-ロ」に該当する者は、本申請書と合わせて、養成課程の修了見込み証明書を添付すること。
受講資格で「2-ハ」に該当する者は、本申請書と合わせて、日本語教員試験合格証明書の写しを添付すること。（提出するファイル名の末尾に（学籍番号、氏名）を記入してください）。
- 申請期限 4月末日
受講許可通知期日 5月末

4-2. 科目等履修生希望者

受講を希望する者は、本学の科目等履修生（大学院）出願要領に沿って、指定の期間に出願をしてください。その際、「入学願書」の「履修目的」欄に、「資格取得（希望資格：日本語教員養成課程（大学院課程）」と明記してください。

なお、出願にあたっては必ず事前相談をお願いします。本サイトより「**【様式3】日本語教員実践研修（大学院課程）受講登録申請書**」をダウンロードし、下記の期間中にメールにて申請してください（提出するファイル名の末尾に（氏名）を記入してください）。メール件名は「日本語教員実践研修（大学院課程）受講登録申請」としてください。メール受領後1週間以内に確認の返信をしますので、確認メールが届かない場合は、再度ご連絡ください。受講許可は、下記の期日までに申請書提出時のメールアドレス宛に通知します。

- 提出書類 **【様式3】日本語教員実践研修（大学院課程）受講登録申請書**
- 申請期間 前年度2月1日～2月10日
- メール件名 「日本語教員実践研修（大学院課程）受講登録申請」
- メール送信先 office@japan.tsukuba.ac.jp
(筑波大学人文社会科学研究群国際日本研究学位プログラム（博士前期課程）宛)
- 受講許可通知期日 3月末

5. 受講方法

下表に指定する2科目6単位を修得する必要があります。

科目名	単位数	必要単位数
-----	-----	-------

・日本語教育実践研究 1	3	6
・日本語教育実践研究 2	3	
	合計	6 単位

* 「日本語教育実践研究 2」の履修にあたっては、あらかじめ「日本語教育実践研究 1」を修了している必要があります。

* 「日本語教育実践研究 1」は秋学期に、「日本語教育実践研究 2」は春学期にそれぞれ開講されます。両科目の間で年度が変わるため、科目等履修生として受講を希望する場合は、「日本語教育実践研究 2」の履修の前に本学の科目等履修生（大学院）に改めて出願する必要があります。

6. 最終修了審査

5. に定める 2 科目 6 単位を修得し（または当該学期期間中に修得見込みで）、修了証の発行を希望する者は、学習管理システム manaba（コース名「日本語教員養成課程／実践研修」）に、【様式 4】日本語教員実践研修（大学院課程）最終修了審査申請書（提出するファイル名の末尾に（学籍番号、氏名）を記入してください）を下記の申請期間中に提出してください。審査結果は下記の期日までに manaba を通して通知します。

提出先 manaba 「日本語教員養成課程／実践研修」

提出書類 【様式 4】日本語教員実践研修（大学院課程）最終修了審査申請書
（最終修了審査レポートの提出を含む）

申請期限 12 月末日

審査結果通知期日 3 月下旬

7. 修了証の交付

大学院課程在籍者には、所属の学位プログラム事務室より修了証を交付します。科目等履修生のうち最終修了審査結果の合格通知を受けた者には、人文社会エリア支援室にて修了証を発行します。通知を受けてから 3 ヶ月以内に、人文社会エリア支援室に受け取りに来てください。なお、特別な事情で来室することができない場合には、下記問い合わせ先にご連絡相談ください。

8. 問い合わせ先（対応時間 平日 9:00～12:15、13:15～17:00）

筑波大学人文社会エリア支援室

E-mail : jinsyainkyomu@un.tsukuba.ac.jp

住 所 : 〒 305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学人文社会エリア支援室

筑波大学人文社会科学研究群国際日本研究学位プログラム・国際日本研究専攻事務室

E-mail : office@japan.tsukuba.ac.jp

住 所 : 〒 305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1

人文社会科学研究群国際日本研究学位プログラム・国際日本研究専攻事務
室